

ビール大麦「みょうぎ二条」の奨励（認定）品種採用

1. 試験のねらい

本県は、ビール大麦生産量で全国一を誇り、実需者からも一定の良い評価を受けている。しかし、ビール及びビール大麦の内外価格差の拡大に伴い、ビール醸造適性により優れたビール大麦の安定生産が望まれている。

そこで、高品質・強稈・大麦縮萎縮病耐病性・安定多収を目標に品種を選定した。

2. 試験の経過

みょうぎ二条は、昭和57年にサッポロビール株式会社原料試験所（現在：植物工学研究所）において、早生・多収で大麦縮萎縮病抵抗性の柄系144（後のミサトゴールド）を母とし、高品質のやす系50（後のさつきばれ）を父として、強稈性・大麦縮萎縮病耐病性・多収・高品質を目標に人工交配を行い選抜固定を図ってきたものである。この品種は平成元年に「新田二条13号」と系統名を付し、平成8年1月「みょうぎ二条」と命名された。

本県においては、平成2年度より配付を受け奨励品種決定予備調査で検討し、平成4年度から本調査に繰り入れ、合わせて現地調査に供試して、県下の地域適否を検討してきたものである。

3. 特性の概要

あまぎ二条と比較して、次のような特徴がある（表-1、表-2）。

- (1) 出穂期は2日程度、成熟期は4日程度早い早生種である。
- (2) 株はやや閉じ、草姿が良い。稈長は短く、穂長は短い。穂数はやや少ない。
- (3) 耐倒伏性は優り、強である。
- (4) 大麦縮萎縮病のウイルスI型系統に強い。
- (5) 整粒歩合、整粒重は同程度である。
- (6) 千粒重は同程度である。
- (7) 粒の外観品質は同程度である。
- (8) 麦芽エキス及びエキス収量は優れ、コールバック数はやや優れる。ジアスターゼ力及び最終発酵度は同程度である。麦芽品質の総合評点は優れる。

4. 普及地帯および栽培上の留意点

- (1) 普及対象地域は、県下一円の二条大麦栽培地帯で、普及見込み面積は1,000haである。
- (2) 早生種なので極端な早播きは避け、適期播種に努める。
- (3) 耐倒伏性は強く多肥栽培に向くが、極端な多肥栽培はうどんこ病の多発や醸造用品質の低下を招く恐れがあるので避ける。
- (4) せき薄地では肥切れにより穂数不足にならないように注意する。
- (5) 穀皮が薄いので、脱穀・乾燥・調製はていねいに行う。

5. 成果の要約

早生・強稈で、大麦縮萎縮病抵抗性を持ち、麦芽品質の優れたビール大麦「みょうぎ二条」を奨励（認定）品種として採用した。

（担当者 育種部 伊澤由行・小林俊一・大久保堯司・伊藤 浩*・早乙女敏規**）

*現普及教育課 **現栃木分場

表-1 生育・収量調査成績（農業試験場本場、水田ドリル播：3～6年度）

| 系統名 品種名 | 出穂期 月.日 | 成熟期 月.日 | 稈長 cm | 穂長 cm | 穂数 本/m ² | 倒伏 程度 | 縞萎 縮病 | うどん こ病 | 子実重 kg/a | 整粒 歩合 | 整粒重 kg/a | 標比 % | 千粒 重g | 外観 品質 |
|------------|------------|------------|----------|----------|------------------------|----------|----------|-----------|-------------|----------|-------------|---------|----------|----------|
| みょうぎ二条 | 4.19 | 5.31 | 85 | 5.1 | 887 | 0.6 | 0.0 | 1.2 | 56.9 | 82.8 | 47.1 | 102 | 35.2 | 3.3 |
| 標)あまぎ二条 | 4.21 | 6.4 | 94 | 5.3 | 902 | 1.4 | 0.0 | 1.3 | 56.5 | 81.9 | 46.3 | 100 | 35.8 | 3.4 |
| 比)はるな二条 | 4.19 | 6.2 | 97 | 5.0 | 957 | 1.1 | 0.4 | 1.6 | 52.1 | 80.0 | 41.7 | 90 | 34.9 | 2.6 |
| 比)ミカゴ-ルゲン | 4.19 | 6.2 | 97 | 5.2 | 890 | 0.8 | 0.0 | 1.5 | 59.6 | 84.4 | 50.3 | 109 | 38.7 | 4.2 |
| 比)ミカゴ-ルゲン | 4.21 | 6.2 | 95 | 5.0 | 919 | 1.5 | 0.0 | 2.3 | 52.1 | 76.0 | 39.6 | 86 | 35.3 | 3.0 |

注) 播種期 水田:3年度:10.31、4年度:11.4、5年度:11.2、6年度:11.1

倒伏程度、病害の程度は、0:無、1:微、2:少、3:中、4:多、5:甚で表した。

外観品質は、1:上上、2:上下、3:中上、4:中中、5:中下、6:下で表した。

表-2 麦芽分析成績（農業試験場栃木分場、水田条播：昭和63～平成5年度平均）

| 系統名 品種名 | 麦芽 エキス % | エキス 収量 % | 麦芽 全窒素 % | 可溶性 窒素 % | コール バッハ 数% | ジアス ターゼ力 WK/TN | 最終 発酵度 % | 麦芽品質 の 総合評点 | 同左 標準差 |
|------------|----------------|----------------|----------------|----------------|------------------|----------------------|----------------|-------------------|-----------|
| みょうぎ二条 | 83.9 | 77.6 | 1.60 | 0.79 | 49.2 | 127 | 84.4 | 63.6 | 18.8 |
| 標)あまぎ二条 | 80.3 | 74.2 | 1.70 | 0.76 | 45.0 | 149 | 84.1 | 44.8 | - |
| 比)ミカゴ-ルゲン | 81.4 | 75.5 | 1.58 | 0.71 | 44.6 | 128 | 85.4 | 48.8 | 4.0 |